

口腔

から全身の

健康

を守る

プロフェ

シヨナ

ルの世

界へ

バイオデンティスト

生物学的基盤に基づいて、
口腔機能回復と維持を統合して医療を展開できる歯科医師



オーラルヘルスマネージャー

すべてのライフステージを通して、口腔の健康管理が行える歯科衛生士

歯学 学部

広島大学



オーラルエンジニア

工学的な医療情報をベースに、歯科医療をデザインできる歯科技工士

口腔健康科学科^{4年制}

口腔保健学専攻
歯科衛生士/養護教諭/企業人/行政職
口腔工学専攻
歯科技工士/研究者/企業人

歯学科^{6年制}

臨床歯科医/教育者/研究者

国際歯学コース

急速にグローバル化が進むアジア諸国の歯学部学生を、2年次から5年次まで招聘するコースです。本コースの開設に伴い、歯学科の専門課程（2年次以降）において、大半の授業が英語・日本語併用制となりました。多文化共生型の教育環境とすることで、次世代歯科医療のリーダーシップを担う人材を育成する先進的な試みが始まっています。

詳しい情報はここから



歯学部ウェブサイト



歯学部パンフレット

国際的に開かれた教育環境

「国際的に活躍できる歯科医療人」の育成を教育目標に掲げ、国際交流を活性化するとともに、歯学部生の交流の枠を拡大することを目的とし、国際歯学コースを開設しました。現在歯学科ではほぼ全ての科目で、口腔健康科学科では一部の科目で日本語・英語併用授業が行われています。また、東南アジアの姉妹校から選抜された留学生が2～5年生の間、学部生とともに履修しています。クラスに優秀で意欲的な留学生が編入し、同じ科目を共に学ぶことにより相互理解も進み、国際感覚が養われていきます。



多職種連携教育が充実!

医学部・歯学部・薬学部が一つのキャンパスにあることから、1年次より医療関係11職種（医師・看護師・理学療法士・作業療法士・養護教諭・保健師・助産師・歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士・薬剤師）の連携教育を行っています。学部・学科を超えた交流が可能で、低学年からチーム医療を学べます。



教育

広大独自の バイオデンタル

学部教育の共通基盤が「バイオデンティストリー」(本学部の造語で「生物学に基づく歯科医学」の意)です。全身疾患と歯科疾患はとも密接な関連があります。生体で生じている現象を、細胞・分子・遺伝子レベルの動態とリンクさせて初めて詳細なメカニズムや病気の原因が理解できるようになります。バイオデンタル教育は、多様な研究を通じて基礎医学と臨床歯科医学をリンクさせた教育です。